

誰かの幸せを手伝うことから始まる幸せ

人は、自分のためより、誰かの幸せのために、より強くなれるのかもしれませんが。家族や友人のために立ち上がり、強く生きる福島県の被災地の人々。子どもの幸せのために必死に生きる親。途上国の人のために、途上国の人とともに、何か自分にできることを探して行動したいという思いを胸に飛び立つ青年海外協力隊員の仲間たち。二本松訓練所で出会えたことが誇りであり、各地で「誰かの幸せ」のために頑張っていることが励みであり、2 年後の再会が楽しみです。行ってらっしゃい&行ってきます！



エジプトの環境教育

諏訪正和さん

高校から美術を専門に学び、絵画教室を開いたり、保育士として子どもに絵を

教えたりしてきました。

エジプトでは大気汚染・公害・ゴミの問題を知ってもらうための授業やイベントを企画・運営します。



スーダンの ソーシャルワーカー

佐々木由理さん

機械工学を専門に学び、病院や介護用ベッドの設計・開発をしてきました。フィリピンやカンボジアの子どものための教育支援をする中で、もっと人の近くで、人のために働きたい、自分を試したいと思い、隊員になりました。

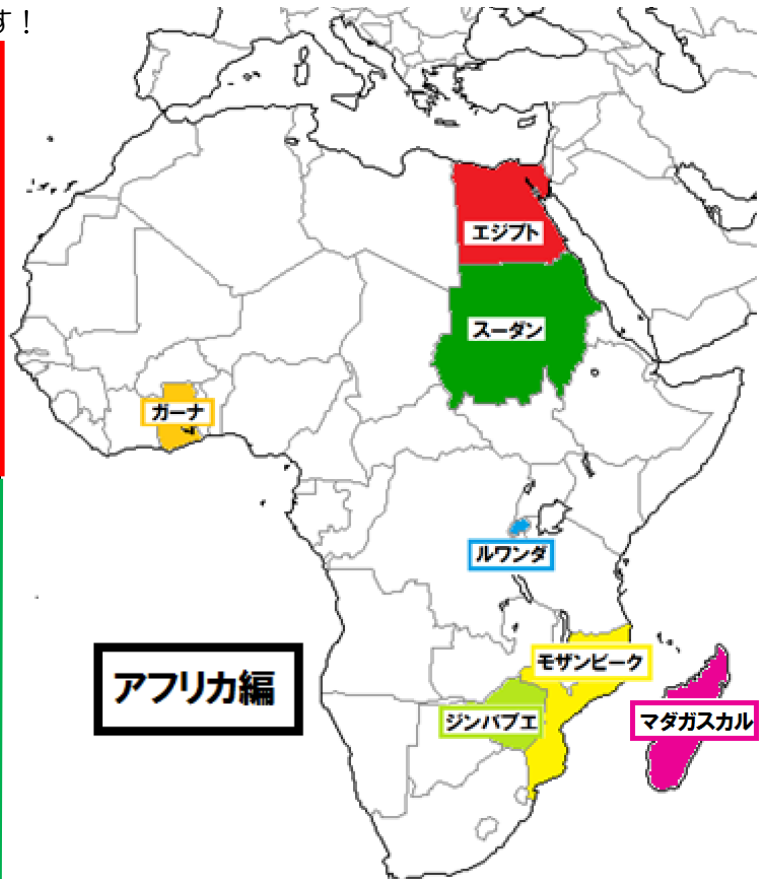
スーダンでは、紛争や糖尿病で脚や腕を切断し、義肢や装具を使う人の生活改善や社会復帰を支援します。現地の孤児院や養護施設に行き、子どもたちと話もしたいです。



ルワンダで自動車整備の指導をしてきた伊藤誠さん

カーディーラーで自動車整備やフロント業務をした経験を活かし、ルワンダの職業訓練校で自動車整備の技術指導をしたり、現地の先生に技術を伝える仕事をしてきました。

2 年間の任期を終えて、現在は二本松の協力隊訓練所の 70 日間の派遣前訓練で、経験談を伝えたり、時には厳しく、時には温かく協力隊訓練生をサポートしています。





ガーナで理学療法士の柴田沙希さん

高校卒業後、4年間理学療法士の勉強をし、リハビリ病棟で骨折・脳卒中のリハビリを診たり、神経難病病棟で回復の難しいリハビリを診ていました。

ガーナでは、義肢・装具センターで、子どもから大人まで幅広い年代の人に、リハビリをしたり、信頼関係を築いて患者さんの家で訪問診療をしたいと思っています。



ガーナでコミュニティ開発をする小林愛鐘さん

高校時代に協力隊の経験談を聞いたこと機に、大学で国際学部に進学。協力隊経験者の帰国後多くのことに挑戦している姿や、フィリピンのスラム地区での活動やヨルダンでのシリア難民調査経験がきっかけで協力隊員になりました。

ガーナの、初めて協力隊員が派遣される農村で、人々の生活や意見をしっかりと把握し、地域の特産品を開発して村おこしをする活動を通して、村人の現金収入を増やすために活動します。



ジンバブエで体育を教える下園彩佳さん

大学では健康スポーツ学科で体育教育を勉強し、卒業後知的障がいの生徒に体育を教えていました。大学時代にカンボジアでの小学校で運動会を行う経験をし、そこで出会った子どもたちの目がすごくキラキラしていたのに惹かれ、途上国の子どもたちに体育のすばらしさを伝えたいと思い、参加しました。

ジンバブエの学校で、健常者と身体障がい者、聴覚障がい者、小人病などの生徒たちに体育の授業を行ったり、パラリンピックの企画にも携わります。ダンスを通じて、運動の楽しさを知ってもらいたいと思います。



モザンビークでコミュニティ開発をする関谷拓朗さん

大学時代ガーナに留学し、アフリカ開発経済を勉強しました。自動車部品メーカーに就職し、中国・タイ・インド・ブラジルに関連する仕事をしました。アフリカで雇用を作るのが夢です。その一歩として協力隊員になりました。

モザンビークの村々を巡回して、現金収入を増やすためのお手伝いをします。村人の意見を聞いて、アイデアを実現したり、偏りがちな途上国の食事を改善したいです。



モザンビークで数学教育をする高橋明史さん

大学で数理統計学を専門に学び、卒業後はシステムエンジニアとして金融機関のシステムを作る仕事をしていました。

モザンビークでは数学の授業をしたり、数学の先生を育てたりする仕事をします。サッカーを生徒と一緒にして、チームワークを教えたりしたいです。



マダガスカルで助産師をする菅沼弘美さん

小学校時代にマザーテレサに憧れ、国や時代が違って赤ちゃんの誕生とそのためのケアは共通するので、世界中で赤ちゃんやお母さんを助けるために、助産師になりました。大学の看護学部卒業後、大きな病院の産婦人科で赤ちゃんの誕生に立ち会ったり、産前産後の指導をしたり、小児科や大人の病棟で看護師をしたりしていました。

マダガスカルでは保健センターで、妊婦健診の介助、母子の栄養指導、母子のケアを行ったり、自転車で村々を回って保健衛生の指導をします。